

THEOリアルアセット・ファンド(世界の实物資産中心)

元本確保型の商品ではありません

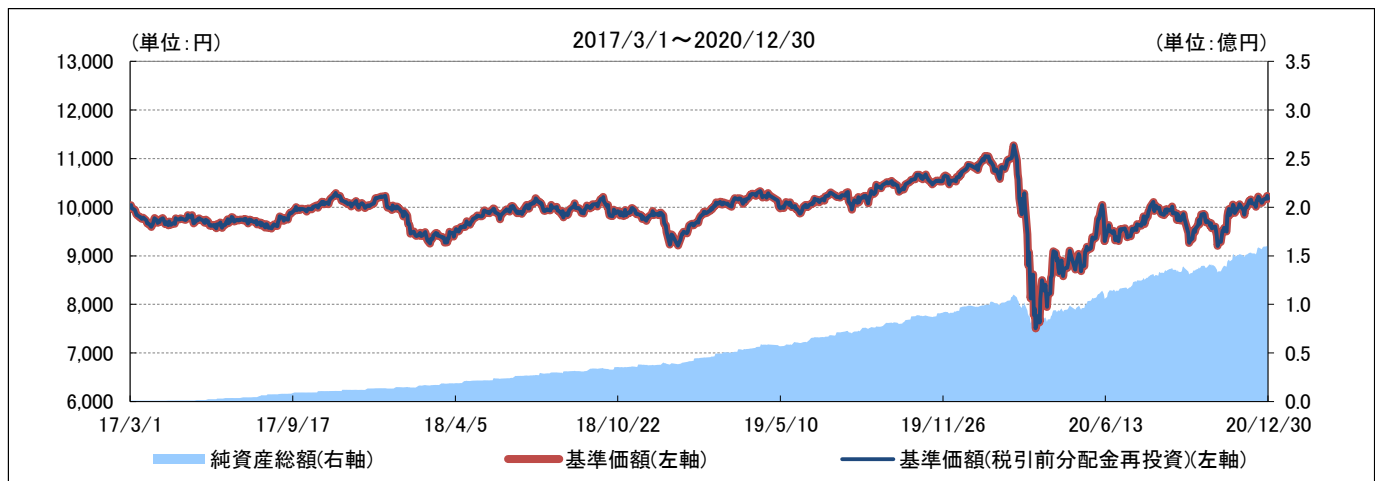
◆ファンドの特色

- ・主な投資対象： 世界の实物資産を中心とするETFへ投資することで、物価指数を考慮し、資産価値(購買力)の保全を目指す商品設計となっています。不動産・インフラ・エネルギー・農産物・貴金属・工業用金属・インフレ連動債等が投資対象です。
- ・ベンチマーク： 当ファンドにはベンチマークがありません。

◆基準価額、純資産総額

基準価額	10,175円
純資産総額	1.60億円

* 基準価額は、分配金控除後です。



- * 基準価額(税引前分配金再投資)は、税引前の分配金を決算日の基準価額で再投資したものととして委託会社にて計算しており、実際の騰落率とは異なります。
- * 基準価額及び基準価額(税引前分配金再投資)の計算において信託報酬は控除されております。
- * 分配実績がない場合、あるいは設定来累計の分配金額が少額の場合、基準価額及び基準価額(税引前分配金再投資)のグラフが重なって表示される場合があります。

◆ファンド(分配金再投資)の収益率とリスク(標準偏差)

	過去1ヵ月間	過去3ヵ月間	過去6ヵ月間	過去1年間	過去3年間	過去5年間	過去10年間	設定来
ファンド収益率(分配金再投資)	2.41%	6.75%	7.87%	-6.35%	-0.03%	—	—	0.45%
ファンドリスク(分配金再投資)				23.44%	14.49%	—	—	12.91%

- * ファンド収益率(分配金再投資)とは、当ファンドの決算時に収益の分配金があった場合に、その分配金で当ファンドを購入(再投資)した場合の収益率です。
- * 収益率・リスクともに月次収益率より算出。なお設定日が月中の場合、設定日が属する月の月次収益率は含んでいません。
- * 収益率は期間が1年以上の場合は年率、期間が1年未満のものについては年率換算していません。
- * 過去の実績を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。

◆組入上位5銘柄 (組入れ銘柄数:8銘柄)

銘柄名	ファンドウエイト
1 ISHARES US REAL ESTATE ETF	29.74%
2 ISHARES GOLD TRUST	22.84%
3 ISHARES TIPS BOND ETF	13.55%
4 ENERGY SELECT SECTOR SPDR	10.08%
5 ISHARES GLOBAL INFRASTRUCTUR	8.00%

* 比率はマザーファンドにおける純資産総額比です。

◆ファンドマネージャーのコメント

インフレヘッジ・ポートフォリオは米ドルベースで5.47%上昇し、円ベースでは4.45%上昇しました。12月において、欧米での新型コロナウイルス接種開始を受け、より大規模な経済活動再開への期待が高まり、物価は総じて上昇しました。このようなリスクオンの相場環境を受けて、市場内での現金化志向が弱まり、貴金属は好調となりました。その中でも、経済活動再開に伴い、工業用鉄としての需要が高まっている銀が特に好調でした。また、短期的な景気の見通し悪化による、米国国債金利の低下から相対的に魅力が増した不動産関連株式も好調でした。この市況の中前月同様、再生可能エネルギー関連企業への資本流入が顕著でクリーン・エネルギー関連株式も好調であり0.89%のプラス寄与となりました。また、原油価格上昇にも後押しされたエネルギー関連株式については0.47%のプラス寄与となりました。不動産関連として、米国不動産関連株式は0.75%、世界不動産関連株式は0.22%、インフラ関連株式は0.24%の上昇となりました。さらに、金が1.60%、銀が1.16%と好調であった貴金属からの寄与が特に顕著となりました。また、中長期的なインフレ懸念が高まる中、物価連動債も好調であり0.15%のプラス寄与となりました。

■当資料は、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、株式など値動きのある証券等(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、購入者に帰属します。■当資料は、株式会社お金のデザインが信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。■投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。